

No.01

担当課室	市民協働課	事業名	高齢者安全運転支援装置設置補助事業	事業区分	投資的事業
事業概要	65歳以上の高齢者が運転する自動車による交通事故を減少させるため、令和2年度に引き続き県と協調した緊急的な対策として、事業自動車に後付けする急発進等抑制装置の設置費用に対して補助を行う。 補助率 4/5 限度額 障害物検知機能付き 32,000円 障害物検知機能なし 16,000円				
SDGs (持続可能な開発目標)	3				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
増減 (②-①)		増減 (③-②)			
12,000 千円		12,000 千円		0 千円	
KPI	受益者など (見込)	補助対象者 : 450人	対象1人あたり	26,666 円	
査定結果の理由等	令和2年度に引き続いて県と協調して実施する高齢者の安全運転支援に効果的な事業であり、要求額も妥当であると判断した。				

No.02

担当課室	市民協働課	事業名	自転車ヘルメット購入補助事業	事業区分	臨時事業
事業概要	自転車用ヘルメットの着用促進と交通事故による被害の軽減のため、自転車事故による負傷者の割合が高い7歳以上18歳以下の児童生徒等と自転車事故による死者の割合が高い65歳以上の高齢者がヘルメットを購入した場合に、愛知県と協調してその費用の1/2(上限2,000円)を補助する。				
SDGs (持続可能な開発目標)	3				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
増減 (②-①)		増減 (③-②)			
1,300 千円		1,300 千円		0 千円	
KPI	受益者など (見込)	補助対象者 : 650人	対象1人あたり	2,000 円	
査定結果の理由等	自転車関連の交通事故の軽減のため県と協調して実施する事業であり、要求額も妥当であると判断した。				

No.03

担当課室	市民健康部保健予防課	事業名	高齢者施設等職員へのスクリーニング検査実施事業	事業区分	臨時事業
事業概要	高齢者が新型コロナウイルスに感染すると重症化リスクが高いことから、施設内感染を防ぎ新たなクラスターの発生を予防できるよう、高齢者施設等職員へのスクリーニング検査を実施する。				
SDGs (持続可能な開発目標)	3				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
増減 (②-①)		増減 (③-②)			
159,351 千円		159,351 千円		0 千円	
KPI	受益者など (見込)	検査対象者数 : 5,030人	対象1人あたり	31,680 円	
査定結果の理由等	国の基本的対処方針及び令和3年5月12日の緊急事態宣言発出を受け検査の頻回実施が必要となる事業であり、事業内容及び要求額も妥当であると判断した。				

No.04

担当課室	活力創造部商工観光課	事業名	キャッシュレス決済ポイント還元事業	事業区分	臨時事業
事業概要	<p>コロナ禍における消費喚起及び3密対策として、事業期間中に対象店舗でキャッシュレス決済にて支払いをした場合にポイントを付与する。 事業期間：2か月（1か月×2回） ポイント付与率：10%（1回あたり1,000円、期間中5,000円を上限）</p>				
SDGs（持続可能な開発目標）	8				
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額	
①	②	増減（②-①）		③	増減（③-②）
414,000 千円	414,000 千円	0 千円		414,000 千円	0 千円
KPI	受益者など（見込）	キャッシュレス決済ポイント還元事業参加店舗：11,060店舗	対象1店舗あたり	37,432 円	
査定結果の理由等	<p>地方創生臨時交付金の対象として、消費喚起及び3密対策として実施する事業であり、事業内容及び要求額が妥当であると判断した。</p>				

No.05

担当課室	活力創造部商工観光課	事業名	経営力向上支援事業	事業区分	臨時事業
事業概要	<p>コロナ禍において、従業員のスキルアップのため研修等に参加させ、経営力や技術力向上に取り組む市内の中小事業者等に対し研修費用の1/2(1事業者につき年間5万円を上限)を補助する。</p>				
SDGs（持続可能な開発目標）	8				
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額	
①	②	増減（②-①）		③	増減（③-②）
2,500 千円	2,500 千円	0 千円		2,500 千円	0 千円
KPI	受益者など（見込）	市内中小事業者等：11,718事業者	対象1事業者あたり	213 円	
査定結果の理由等	<p>地方創生臨時交付金の対象として、市内中小事業者等の経営力や技術力向上の取り組みを支援するため実施する事業であり、事業内容及び要求額が妥当であると判断した。</p>				

No.06

担当課室	活力創造部スポーツ課	事業名	東京2020米国ホストタウン運営事業	事業区分	地方創生事業
事業概要	<p>東京2020パラリンピックに向けてアメリカ合衆国女子シッティングバレーボール代表チームの事前キャンプ及び交流事業を行う。</p>				
SDGs（持続可能な開発目標）	3	4	5	10	17
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額	
①	②	増減（②-①）		③	増減（③-②）
34,186 千円	34,186 千円	0 千円		34,186 千円	0 千円
KPI	受益者など（見込）	一宮市人口（R3.3.1現在）：383,959人	対象1人あたり	89 円	
査定結果の理由等	<p>世界的なビッグイベントを身近に感じる貴重な機会であるとともに、本事業終了後もこれを契機として米国との交流が展開されることが期待されるため、要求額とともに事業内容も妥当であると判断した。</p>				

No.07

担当課室	活力創造部指定管理課	事業名	アイプラザー宮調光設備改修事業	事業区分	投資的事業
事業概要	老朽化を原因とした故障により照明のチラつき（照明が短い周期で明るくなったり暗くなったりする）が発生しているアイプラザー宮の講堂（大ホール）の調光設備について、正常な状態に戻すため調光操作卓及び調光盤の更新を行う。				
SDGs（持続可能な開発目標）					
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減（②-①）	③	増減（③-②）	
56,560 千円	56,560 千円	0 千円	56,560 千円	0 千円	
KPI	受益者など（見込）	施設利用者数（講堂のみ）：17,639人	対象1人あたり	3,206 円	
査定結果の理由等	事業内容・必要性については、利用者の利便性を確保するための緊急的な対応として妥当であると判断した。				

No.08

担当課室	教育文化部学校教育課	事業名	英語教育改善プラン推進事業	事業区分	臨時事業
事業概要	本事業は、一宮市教育委員会が主体となり、研修の企画・運営、外部専門機関等との連携を図る。一宮市教育研究会、学習指導法・評価研究委員会と連携を図り、本研修事業を推進する。特に一宮市立葉栗小学校と一宮市立奥中学校を研修協力校として指定し、外国語活動・外国語科担当教員の指導力向上をめざす。研修協力校の実践研究を通して、外国語活動・外国語科の指導の在り方を追究し、研修協力校2校の成果を一宮市内の小中学校に公表・普及する。				
SDGs（持続可能な開発目標）	4				
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減（②-①）	③	増減（③-②）	
793 千円	793 千円	0 千円	793 千円	0 千円	
KPI	受益者など（見込）	一宮市立葉栗小学校（3～6年）児童数、一宮市立奥中学校（全年生）生徒数：748人	対象1人あたり	1,060 円	
査定結果の理由等	県からの受託事業で、財源が全額手当てされており、要求額とともに事業内容も妥当であると判断した。				

No.09

担当課室	教育文化部学校教育課	事業名	道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業	事業区分	臨時事業
事業概要	一宮市立大和南小学校の教育目標「知・徳・体の調和のとれた心豊かでたくましい児童の育成」を柱に、「特別の教科 道徳」の全体計画を再検討し、学校教育全体を通して道徳教育に取り組む。道徳教育の重点目標として、「礼儀正しく、気持ちのよい挨拶ができる子の育成」「思いやりの心もち、互いに協力し合える子の育成」を掲げている。この目標の達成に向けて、外部講師を招聘し、指導法や評価などについて校内研修に取り組み、道徳科の授業力向上に力を注ぐ。				
SDGs（持続可能な開発目標）	4				
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減（②-①）	③	増減（③-②）	
200 千円	200 千円	0 千円	200 千円	0 千円	
KPI	受益者など（見込）	大和南小学校児童数：303人	対象1人あたり	660 円	
査定結果の理由等	県からの受託事業で、財源が全額手当てされており、要求額とともに事業内容も妥当であると判断した。				

No.10

担当課室	教育文化部学校教育課	事業名	キャリアスクールプロジェクト	事業区分	臨時事業
事業概要	一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを目的としたキャリア教育推進を図るために、一宮市立千秋東小学校にキャリア教育の研究委託をする。千秋東小学校では、キャリア教育の全体計画を作成し、学校の教育活動の一環として系統的に実施する。また、自己のキャリア形成のために「体験活動」と「伝える場」を設けたり、児童が活動を記録し、蓄積する教材を作成・活用したりしながら、継続的な指導を行い、キャリア教育の充実を図る。				
SDGs (持続可能な開発目標)	4				
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額	
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)
70 千円	70 千円	0 千円		70 千円	0 千円
K P I	受益者など (見込)	一宮市立千秋東小学校 : 259人		対象1人あたり	270 円
査定結果の理由等	県からの受託事業で、財源が全額手当てされており、要求額とともに事業内容も妥当であると判断した。				